

矢作川流域上下水道広域連携協議会設立総会 岡崎市長コメント

現在、上下水道事業は、老朽化・地震対策等の課題が山積しており、経営環境は大変厳しくなっています。

生活と経済を支える上下水道を将来にわたって持続可能な経営基盤を確保するためには、一本化による経営規模の拡大は、望ましい形と考えています。

ただ、本市は、固有の安定した水源を保有していますので、こうした強みは、広域連携においても活かされるように、検討を進めていきたいと考えています。

本市としまして、中枢中核都市として皆さまとしっかり議論を重ね、西三河地域における上下水道広域連携が醸成し、有益なものとなっていくことをご期待しています。

今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。